

取 扱 注 意（解禁日）

テレビ・ラジオ	令和6年 8月 9日	午後5時以降
新 聞	令和6年 8月10日	朝刊以降

記者発表（配付）資料

令和 6年 7月22日

所属部課	部 長	館 長	担 当	連絡先
萩市商工観光部 萩博物館	村田卓二	大槻洋二	道迫真吾（総括学芸員）	0838-25-6447

件 名	英国の個人から「鉄道の父」井上勝関係資料が萩市に寄贈されます！
-----	---------------------------------

幕末、国禁を破り英国へ密航留学した「長州ファイブ」の一人で「鉄道の父」と称される井上勝の資料が、来る7月26日、英国の個人より萩市に寄贈される運びとなりました。

「長州ファイブ」は、初代首相 伊藤博文、初代外相 井上馨、鉄道の父 井上勝、工学の父 山尾庸三、造幣局長 遠藤謹助の5人で、彼らは文久3年（1863）に長州藩から英国へ派遣され、帰国後、日本の近代化・工業化に大きく貢献しました。

寄贈されることになった主な資料や寄贈者について、下記の通りお知らせいたします。

1. 寄贈資料：資料①逢坂山トンネル開通記念の小箱（実物の写真は次のページをご参照ください）
井上勝が UCL（ロンドン大学）の恩師アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン教授に贈ったもの。逢坂山トンネルは、井上の指揮のもと、京都～大津の間に日本人が初めて自力で掘削したトンネルである。小箱の蓋の表には、竣工後まもない逢坂山トンネルを刻描した銀製パネルが張り付けられており、小箱の蓋の裏面にはトンネル開通に関する井上の説明が記されている。19世紀における日英交流史、及び、世界に誇る日本の鉄道発達史の一コマを物語る、非常に貴重な物的証拠である。

資料② A・W・ウィリアムソン教授の日記及び手紙

ウィリアムソン教授は妻エマと共に、「長州ファイブ」のロンドンにおける留学生生活を公私両面から支援した大恩人。ウィリアムソン教授自筆の日記や手紙類は、今後の調査により、「長州ファイブ」の研究を発展させる可能性が高い歴史資料である。

2. 寄 贈 者：資料①アンソニー・バー（Anthony Barr）氏（ウィリアムソン教授の曾孫の夫）
資料②サリアン・レントン（Sally-Anne Lenton）氏（ウィリアムソン教授の玄孫）

3. 授受日時：2024年7月26日（金） 午前10時～10時30分頃（英国現地時間）

4. 授受場所：英国 アンソニー・バー氏宅（個人情報につき担当学芸員へお問い合わせください）

現地取材：7月26日（金）の英国での資料授受を取材されることについて、アンソニー・バーさんの了解を得ていますので、ご希望があれば、担当学芸員までご連絡ください。

市長記者会見：8月9日（金）午前10時～

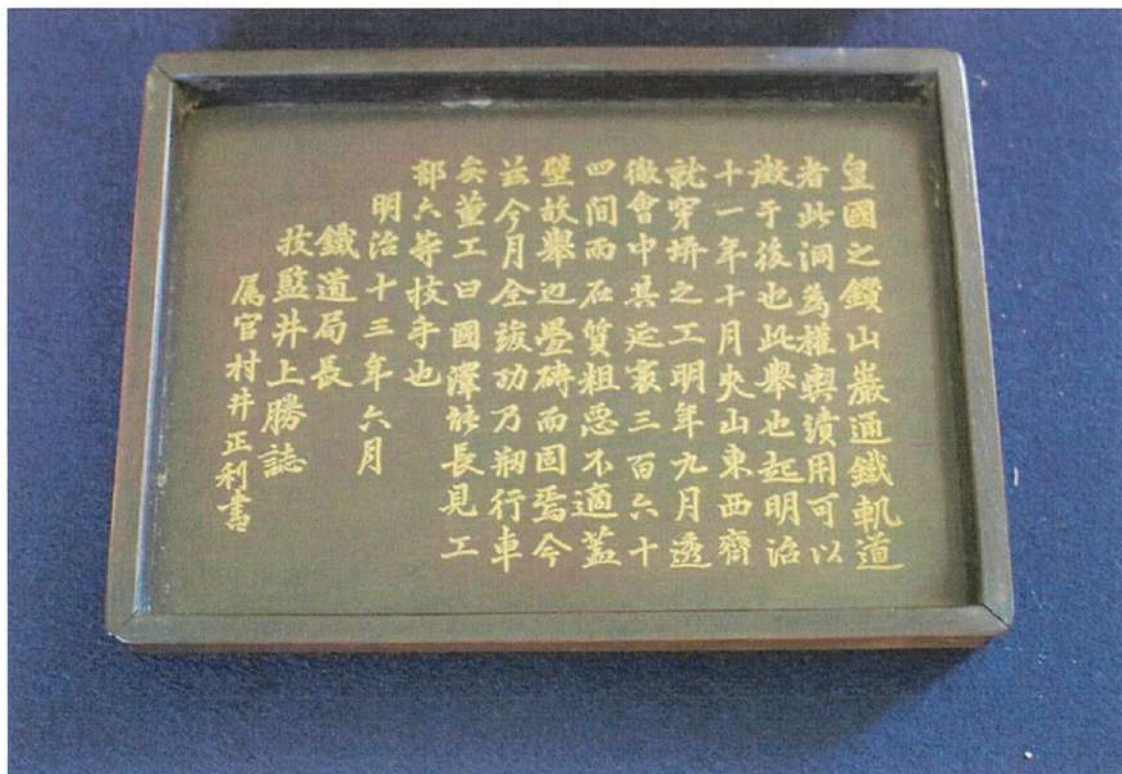
萩市長が萩・明倫学舎にて会見し、寄贈された資料を報道各社に公開します。

5. 仲介者：佐藤平顯明（Kemmyo Taira Sato）氏（ロンドン 三輪精舎 前舎主）
資料寄贈の企画発案及び萩博物館への仲介者。資料授受の際に立ち会われます。
6. 受取人：萩博物館 総括学芸員 道迫真吾

【写真】資料①逢坂山トンネル開通記念の小箱（外観＝蓋の表面）



【写真】資料①逢坂山トンネル開通記念の小箱（内側＝蓋の裏面）



記者発表（配付）資料

令和 6 年 7 月 22 日

所属部課	部 長	課 長	担 当	連絡先
萩市保健部 地域医療推進課	廣石 泰則	神崎 公克	石橋 捺美	0838-25-2182

件 名	大島地区救急患者搬送指定船主への市長感謝状贈呈について
-----	-----------------------------

大島地区の救急患者搬送指定船主を31年間務められた^{くにみつ ひでと}國光秀人氏に、萩市長が感謝状を贈呈します。

■日時 令和6年7月31日（水） 午前11時から

■場所 萩市役所 2階 市長応接室

■受賞者 氏名：^{くにみつ ひでと}國光 秀人 （75歳）

船名：秀幸丸

■功績 救急患者搬送指定船発足時の平成5年から31年間にわたり、大島地区の救急患者搬送指定船主として、昼夜を問わず大島住民の救急搬送にご尽力されました。

搬送件数：平成24年度～令和5年度 計22件

市長感謝状贈呈に関する基準（救急指定船）

感謝状贈呈の対象者は、萩市救急指定船として概ね20年以上務め、離島救急患者搬送に貢献した者とする。

離島救急患者搬送指定船について

離島地区（大島・相島・櫃島・見島）において救急患者が発生した場合、萩市が指定している救急指定船に協力を依頼して、本土まで患者の搬送を行っています。

萩市では、「離島地区救急患者搬送費助成金」として、患者が指定船主に支払った救急搬送用船料の一部を助成しています。

救急指定船の登録船舶数は、大島3隻、相島2隻、櫃島1隻、見島4隻（令和6年7月現在）。

（救急指定船搬送件数）

年度	大島	相島	櫃島	見島	合計
R3 年度	4 件	3 件	0 件	0 件	7 件
R4 年度	9 件	2 件	0 件	2 件	13 件
R5 年度	10 件	8 件	0 件	3 件	21 件
R6.7 月現在	2 件	3 件	0 件	1 件	6 件

記者発表（配付）資料

令和6年7月23日

所属部課	事務局長	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 文化・生涯学習課	植村 正	小野 彰彦	中野 裕之	0838-25-3511

件名	令和6年度萩市人権教育指導者養成講座の開催について
----	---------------------------

萩市の人権教育をより効果的に推進するため、地域の実情に即して実践できる指導者を育成することを目的に、下記のとおり人権教育指導者養成講座を開催しますので、お知らせします。

1 日時

令和6年7月29日（月曜日）

令和6年7月31日（水曜日）

令和6年8月2日（金曜日）

令和6年8月7日（水曜日） 計4回

いずれも 午後2時00分～午後4時00分（受付 午後1時30分～）

2 会場

萩市民館 大ホール

3 対象者

市民、教職員、市職員等

4 内容（別紙チラシのとおり）

7月29日 ハンセン病問題

7月31日 罪や非行を犯した人の問題

8月2日 高齢者問題

8月7日 同和問題

5 主催

萩市、萩市教育委員会



令和6年度



主催：萩市、萩市教育委員会

人権教育指導者養成講座

【目的】

萩市の人権教育をより効果的に推進するため、地域の実情に即して実践できる指導者を育成する。



ハンセン病 問題

7月29日（月）14：00～16：00

萩市民館 大ホール

人権が尊重される社会のために～ハンセン病問題から学ぶ～

講師：長島愛生園歴史館 主任学芸員 田村 朋久



罪や非行を犯 した人の問題

7月31日（水）14：00～16：00

萩市民館 大ホール

非行・犯罪からの更生に向けて

講師：山口少年鑑別所 所長 濱田 祥一



高齢者問題

8月2日（金）14：00～16：00

萩市民館 大ホール

認知症を抱えた人と共生する社会のために

講師：山口県立こころの医療センター 院長 兼行 浩史



同和問題

8月7日（水）14：00～16：00

萩市民館 大ホール

同和問題に学ぶ～会えてよかった～

講師：嘉川地区人権学習推進協議会 会長 伊川 利通

各地域（川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄・大島・見島）にも配信いたします。申込の際に、希望される受講場所をご指定ください。（詳細については、裏面をご覧ください。）

なお、各地域での手話・要約筆記がないこと、申込がない場合、その地域でのオンライン開設を行わないことについて、予めご了承ください。

【お申込み】**7月12日（金）**までに

萩市教育委員会 文化・生涯学習課へ

〔住 所〕萩市江向495番地4

〔電 話〕0838-25-3511 〔メール〕gk07@city.hagi.lg.jp

【萩市公式サイト】



記者発表（配付）資料

令和6年7月24日

所属部課	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連絡先
萩市農林水産部 農政課	白神敦司	市瀬公俊	阿武浩二	宗樂充将	(0838) 25-4192

件 名	萩市出身農大生等の萩市長への学修報告の実施について
-----	---------------------------

山口県立農業大学校で勉学に励む萩市出身の学生や萩市での就業を希望する学生が市長へ学修報告を行うとともに、市長からの激励（記念品贈呈）により、学業の充実及び地元就業意欲の喚起を図ることを目的に開催します。

1. 開催日

令和6年7月31日（水）午前10時から午前10時30分

2. 開催場所

萩市役所 市長応接室（萩市大字江向510番地）

3. 内容

- （1）自己紹介・市長への学修報告
- （2）激励の言葉
- （3）記念品（図書カード）の贈呈
- （4）記念撮影
- （5）懇談

4. 出席者

山口県立農業大学校学生（2名）
山口県立農業大学校職員
萩農業改良普及協議会関係者（山口県萩農林水産事務所農業部、萩市）

5. 主催

萩農業改良普及協議会（会長：白神敦司）

6. 問い合わせ先

萩農業改良普及協議会事務局
山口県萩農林水産事務所農業部（TEL 0838-22-0158）

<参考>

『萩農業改良普及協議会』

萩市及び阿武町の農家経営の安定、農家生活の向上により、農業・農村の活性化を図ることを目的に、萩農林水産事務所管内の市町、農業協同組合、農業委員会で組織する会。

記者発表（配付）資料

令和6年7月24日

所属部課	局 長	課 長	課長補佐	担 当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	植村 正	小野 彰彦	小谷 勝則	小谷 勝則	0838-25-3511

件 名	全国大会出場者激励会 （令和6年度 民謡民舞少年少女全国大会）
-----	--

昨年10月に開催された「令和5年度民謡民舞少年少女大分県大会」において、秋山紗希さんが中学生の部で優勝、秋山日向大さんが小学生2部で第3位となり、令和6年度の全国大会出場が決定しました。

つきましては、市長激励会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

1 市長激励会

- ・日 時 令和6年7月30日（火）午後4時30分～5時00分
- ・場 所 市長室（萩市役所2階）
- ・出場者 萩市立萩西中学校 3年 秋山 紗希 （あきやま さき）
萩市立明倫小学校 4年 秋山 日向大（あきやま ひなた）

2 全国大会について

- ・大会名 令和6年度 民謡民舞少年少女全国大会
- ・日 時 令和6年8月3日（土）、4日（日）
- ・会 場 きゅりあん（品川区立総合区民会館 東京都品川区東大井5丁目18-1）
- ・主 催 公益財団法人日本民謡協会
- ・後 援 東京都、品川区、品川区教育委員会 他

3 予選大会結果（成績）について（令和5年度民謡民舞少年少女大分県大会）

中学生の部 優勝 秋山 紗希 曲目：どうなんくどきぶし道南口説節
小学生2部 3位 秋山 日向大 曲目：つるさきおどり さえもん鶴崎踊り（左エ門）

記者発表（配付）資料

令和6年7月24日

所属部課	須佐総合 事務所長	館 長	特別学芸員	担 当	連絡先
萩市立須佐歴史民俗資料館	井本 義則	豊田謙次郎	重田 麻紀	豊田謙次郎	須佐総合事務所 08387-6-2211

件 名	令和6年度 萩市立須佐歴史民俗資料館テーマ展 「品川弥二郎と須佐 ～弥二郎の先祖さがし～」の開催について
-----	---

品川弥二郎は萩に生まれ、幕末には吉田松陰の門下生となり、尊王攘夷運動に奔走しました。明治維新後には内務大臣をはじめ数々の役職に就きますが、明治25年には選挙干渉をおこない、犠牲者を出した責任を取って辞任します。

そんな中、失意の弥二郎が気にかけてのが自らの出自です。曾祖父の出身が須佐であると聞いていた弥二郎は、情報を求めて須佐の知り合いへ手紙を出し、ついに先祖を突き止めます。

自身の出自への思い、そして松陰への思い、弥二郎の情に厚い人柄が見て取れる古文書の数々を展示しますのでお知らせいたします。

○会 期 令和6年8月10日（土）～10月14日（月・祝）

○休 館 日 月曜日、祝日の翌日 ※8月6日から8月9日まで準備のため臨時休館。

○開館時間 午前9時から午後4時30分まで ※最終入館：午後4時

○場 所 萩市立須佐歴史民俗資料館（萩市大字須佐 4441-10）

○展示構成 （1）弥二郎と松下村塾・吉田松陰
（2）弥二郎の先祖探しと須佐への思い

※別添チラシ参照

○入 館 料 大人 310 円、小人 150 円 ※団体 20 人以上 大人 210 円、子ども 100 円

○主 催 萩市

《ギャラリートークのお知らせ》

テーマ展初日となる8月10日（土）10:30～・14:00～より担当学芸員による
ギャラリートーク（展示解説）をおこないます。

（所要時間30分程度。事前申し込み不要）

令和6年度 萩市立須佐歴史民俗資料館テーマ展

品川弥二郎と須佐

弥二郎の先祖さがし

幕末期には松下村塾
メンバーの一員として活躍、
明治期には内務大臣をはじめ
数々の職を歴任した品川弥二郎。
明治25年の内務大臣辞任をきっかけに
自らのルーツを探し始めた
弥二郎がたどり着いたのは
須佐の地であった。

品川弥二郎写真（萩博物館蔵）

大谷実継宛品川弥二郎書状（大谷英之氏所蔵 当館寄託）

日時 令和6年

8月10日（土）～10月14日（月・祝）

9:00～16:30（最終入館時間16:00）

場所 萩市立須佐歴史民俗資料館「みこと館」

Instagramで
イベント情報を
発信しています



Check me!

主催

休館日

入館料

所在地

萩市

月曜日、祝日の翌日（月曜日が祝日のときは開館）

大人310円・小人150円
（団体20人以上大人210円・小人100円）
※大人（高校生以上）小人（小中学生）

〒759-3411
山口県萩市大字須佐4441-10

☎08387-6-3916



記者発表（配付）資料

令和6年7月25日

所属部課	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	江村 友成	寺口 栄子	谷野 芳之	0838-25-3342

件 名	～先人の志を知り、人間的な感性を磨くことで次世代のリーダーを育てる～ バックカーズ寺子屋（東京）第19期生による萩市長表敬訪問について
-----	--

先人の志を学ぶため、豊かな自然と先人の志が息づく明治維新胎動の地・萩で、3泊4日の合宿を行う「バックカーズ寺子屋（東京）第19期生」の皆さんが萩市を訪問されますので、お知らせします。

（1）「バックカーズ寺子屋」とは

10歳～15歳までの小中学生たちに次代の日本を担う人間になってもらいたいという願いをこめて、平成17年に設立された新しい学びの場。教室の中だけではなく、実社会や自然をフィールドにして、人間的に魅力あふれる人に育ててほしいという方針の下、毎年プログラムの一環として夏休み期間中に萩での合宿が行われている。

（2）訪問日時等

日時：令和6年7月31日（水） 午後2時～3時

場所：萩市役所 2階 全員協議会室

内容：歓迎挨拶、バックカーズ寺子屋木村塾長挨拶、塾生自己紹介

（3）訪問者（予定）

第19期生：小中学生18名、引率者：6名

（4）合宿スケジュール

7月31日（水）～8月3日（土）

1日目 萩市表敬訪問、松下村塾、松陰生誕地見学など

2日目 釣り体験、萩博物館見学、城下町散策

3日目 萩焼体験、萩・明倫学舎見学、プレゼンテーション研修

4日目 プレゼンテーション

「維新胎動の地で感じたこと、気づいたこと、学んだこと」



記者発表資料



令和6年7月25日

部 課 名	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	村田 卓二	上田 知由	上利 寿博	吉光 貴裕	0838-25-3139

件名	ながと路観光連絡協議会 令和6年度 定時総会の開催について
----	--------------------------------------

山口県3市1町（萩市、美祢市、長門市、阿武町）、島根県1市1町（益田市、津和野町）の計4市2町のエリアを『ながと路』と称し、広域での観光客誘致を行っております。

エリア内の行政や観光協会、温泉旅館協同組合、関係観光団体からなる、ながと路観光連絡協議会は昭和37年に発足し、今年で63年目となりました。

この度、令和6年度の定時総会を開催しますので、お知らせします。

■日 時：令和6年7月29日（月） 午後5時～

■場 所：萩・明倫学舎3号館2階 交流室（大）
（萩市大字江向602番地）

■議 事：
・令和5年度事業報告及び収支決算報告
・令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
・協議会規約及び役員の改選（案）について
・その他

【ながと路観光連絡協議会構成員】

役 職	所 属
会長	萩市長 田中 文夫
副会長	長門市長 江原 達也
副会長	益田市長 山本 浩章
副会長	美祢市長 篠田 洋司
副会長	津和野町長 下森 博之
副会長	阿武町長 花田 憲彦
常任理事	（一社）萩市観光協会 会長 阿川 仁海
常任理事	（一社）長門市観光コンベンション協会 会長 大谷 峰一
常任理事	（一社）益田市観光協会 会長 山本 浩章
常任理事	（一社）美祢市観光協会 会長 綿谷 敦朗
常任理事	（一社）津和野町観光協会 会長 池田 和哉

役 職	所 属
常任理事	（一社）須佐おもてなし協会 会長 山本 隆志
常任理事	萩・阿西商工会 会長 吉松 利之
理事	萩温泉旅館協同組合 理事長 小枝 寿明
理事	萩タクシー協会 会長 西岡 洋
理事	湯本温泉旅館協同組合 理事長 大谷 和弘
理事	俵山温泉合名会社 理事長 鷺頭 一樹
理事	防長交通（株）萩営業所 長 藤崎 友行
理事	（株）ケイ・アール・ワイ・サービスステーション 代表取締役社長 西本 恵三
監事	防長交通（株）萩営業所 長 藤崎 友行（兼任）
監事	湯本温泉旅館協同組合事務局 長 瀧口 理恵

記者発表（配付）資料

令和6年7月26日

所属部課	部 長	課 長	課長補佐	課長補佐	担 当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	江村 友成	谷野 芳之	寺口 栄子	三井 知之	0838-25-3102

件 名	令和5年度萩市民満足度調査等の結果の公表について
-----	--------------------------

萩市では、市が進める各種施策に対する満足度やニーズなどの市民意識や、今後のまちづくりに対する意見等を把握し、第2期萩市総合戦略の進捗管理や今後の取組の参考資料とすることを目的として、市民満足度調査等を実施しています。

このたび、令和5年度に実施した調査の結果を取りまとめましたので、別添報告書のとおり公表いたします。

なお、市ホームページにおいても報告書を公表しておりますので、お知らせいたします。

記

- 送付資料
- 令和5年度萩市市民満足度調査報告書
 - 令和5年度萩市子育て世帯意識調査報告書
 - 令和5年度萩市のまちづくりに関する中高生意識調査報告書

学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和6年7月26日

学校名	萩市立小中一貫教育校越ヶ浜中学校		
校長名	井上 博文	担当者	増重 克宣（中）
所在地	萩市椿東 6 0 8 9 - 4（中学校）		
連絡先等	TEL 0838-25-0310 FAX 0838-25-0335 学校ウェブサイトアドレス https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/koshi-jh/		

件 名	越ヶ浜中学校区地域ぐるみの防災キャンプ
内 容	「地域協育ネット」等が主体となり、学校・保護者・地域・関係機関が連携し、災害発生時の危機管理（高潮・津波）について学ぶとともに、避難所生活を想定した宿泊体験、備蓄食の試食、応急処置等を含む総合的な体験学習を実施し、児童生徒が災害発生時において、正しい知識をもとに的確に状況を判断し、自ら安全に行動することはもとより、他の人や社会に貢献できる心と実践力の育成を図る。
日 時	8月4日（日） 13:00～ 開会行事 13:10～17:00 下関地方気象台による講義（津波・高潮） 萩市防災危機管理課による講義・演習（避難所運営） 17:00～18:00 夕食（備蓄食の体験） 18:30～19:30 熟議（地域のためにできること） 8月5日（月） 6:30～ 7:00 朝食（備蓄食の体験） 8:05～ 8:50 萩市防災危機管理課による講話（災害ボランティアから） 9:00～10:30 体験3講座（1講座30分） 救急救命（萩市消防署）、VR体験（萩市防災危機管理課） 災害派遣講座（自衛隊） 10:40～11:30 振り返り 11:30～11:45 閉会行事
場 所	越ヶ浜中学校 ワークスペース（2F）、コンピュータ室（3F）他
参加者	中学生 13 名、小学生 38 名、保護者 15 名、地域住民 12 名、教職員 8 名 【関係機関】山口県教育委員会、萩市教育委員会、萩市防災危機管理課、萩市消防署、下関地方気象台、自衛隊、山口県学校防災アドバイザー 他
その他 （参考事項）	熱中症対策のため講義・体験等は全て校舎内で実施します。 ※内容等の変更があることがあります。天候等の理由で開催日時を変更することがある ので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。

学校（幼稚園）情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和6年7月25日

学校（園）名	萩市立川上小学校・川上中学校		
校長（園長）名	山本 豊三（小） 沖村 靖宏（中）	担当者	伊藤 善夫
所在地	萩市川上 4462-12（小学校）萩市川上 4581（中学校）		
連絡先等	TEL	0838-54-2006（小） 0838-54-2008（中）	FAX 0838-54-2868（小） 0838-54-2866（中）
	学校ウェブサイトアドレス ※開催の中止や延期、場所の変更等をお知らせします。 https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/hagikawakami （小学校） https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/kawakamijh （中学校）		

件 名	阿武川下りに挑戦！
内 容	川上小・中学校の子どもたちは、6月に3回、体育科の学習でカヌー授業に取り組みました。毎年カヌー授業に取り組んでいるので、学年が上がるにつれて見事なパドル裁きができるようになっていきます。中学生は、流れの速い場所でも自由自在にカヌーを操ることができます。 「阿武川下りに挑戦！」では、カヌー授業で学んだことを活かして、川上地域にある阿武川河川公園から萩市玉江河川公園までの約10kmを、カヌーに乗って一日かけて下ります。 子どもたちが、カヌーの楽しさを味わうとともに、雄大な阿武川の自然の素晴らしさを感じ、ふるさと川上への愛着を深めてくれることを願っています。
日 時	令和6年 8月 3日（土曜日） 8：30～15：00
場 所	阿武川河川公園から出艇～萩市玉江河川公園に接岸 途中、沖原河川公園で降りて昼食。 その後、椿大橋付近を出発し、横断幕を持ちます。12:30 前後。
参加者	児童生徒18名（川上小11名、川上中7名） 川上小中学校運営協議会 萩市青少年育成市民会議川上支部 川上地域協育ネット（南天ネット）連絡協議会 山口県カヌー協会 川上公民館 川上小・中 PTA
その他 （参考事項）	実施の可否は、当日朝7：00に現地で協議して決定します。実施決定後に天候が急変した場合は、中止とすることもあります。 ※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。